

こんにちは！うるしせんせいです。
きょうはこわれてしまったものを、
きれいなさくひんにしちゃいます



これはへんは
くたにやき という
しゅるいのやきものです



つかうのはわれた
おさらやこっぷの
かけらです



じかいはみんなで
きょうりよくして
おおきなさくひんを
つくります



おさらのしただ
これコップだ
キラキラしてる
おはなかいてあるね

このいろいろかわいい
ぞうのはなみたい
やまもりにした

保護者の皆様へ

加賀蒔絵師の高田光彦と申します。
今 SDGs の時代。日頃大切にしていたものが壊れてしまった時、捨ててしまうのではなくその素材を使って新たに価値あるアート作品に生まれ変わりました。お子様たちには壊れた九谷焼の陶片を10cm x10cmの板にモザイク画のように自由に貼っていただきました。いろいろな色の陶片を貼る子、一色の色にまとめて貼る子、立体的に盛り上げて貼る子、個性豊かな作品がたくさん出来上がりました。今回のワークショップを通して「物を大切にする」心が芽生えるといいな
高田光彦（蒔絵師）

